

ASEAN・インド月報

(2016 年 7 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別） . . . 8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較 . . . 13

1. インドネシア

6月の消費者物価上昇率は前年比+3.5%とインフレ目標レンジ内での推移が継続

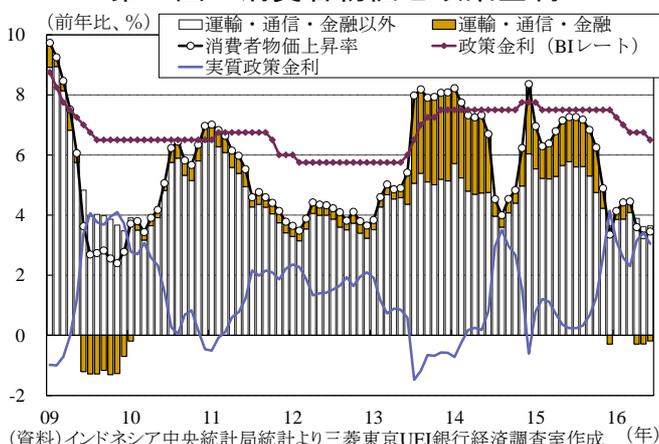
6月の消費者物価上昇率は前年比+3.5%と前月の同+3.3%から小幅上昇したものの、引き続き中銀のインフレ目標レンジ（4%±1%）内に止まっている。2015年1月の補助金撤廃後、運輸に含まれるガソリン価格が前年割れを続けていることや、昨年末以降加速を続けてきた食品価格も3月以降は落ち着きを取り戻していることが物価安定をもたらしている。

先行き、7月1日から実施されたディーゼル燃料の補助金削減（1リットル当たり500ルピア削減）が幾分物価を押し上げることも想定されるが、ガソリン価格が引き続き前年の水準を下回っていること、前年と同水準まで回復してきたルピアの対ドル相場が輸入物価の上昇圧力を和らげること等を踏まえれば、引き続きインフレ率は現状程度で推移する公算が大きい。中銀はこうした物価安定を主因に、6月16日の金融政策理事会で年初来4度目の利下げを決定し、政策金利であるBIレートは6.5%に引き下げられている。

2016年度補正予算及び租税特赦法が国会を通過し、成立へ

6月28日、2016年度補正予算案が国会を通過、成立した。本予算によると、2016年度の財政赤字は名目GDP比2.35%（296.7兆ルピア）と当初予算の同2.15%から拡大する見通しが示された。同日、税収不足解消策として注目されていたタックス・アムネ스티（租税特赦）法も成立、7月1日から施行される運びとなった。同法は富裕層や企業が保有する未申告資産への課税を目的としており、今年7月から2017年3月までの9ヵ月間に未申告資産を申告し、特別税（申告時期と今後の資産の所在により税率は異なる）を支払えば、税法違反に係る起訴や以降の課徴金支払いを免除するというもの。財務省は未申告の海外逃避資産のうち1,000兆ルピアが国内還流し、165兆ルピア（名目GDP比1.3%）の特別税収を期待する一方、中銀は其々560兆ルピア、53兆ルピア（同0.4%）との試算を示している。同法の成立によって政府が目指すインフラ投資拡大のための財源獲得に加えて、海外資産の国内シフトによる資金流入がルピア相場を下支えする効果にも期待が集まっている。

第1図：消費者物価と政策金利



図表2：タックス・アムネスティ法の概要

	国内への資金還流 に応じたケースの 特別税率	国内への資金還流 に応じないケースの 特別税率
2016年 7～9月	2%	4%
2016年 9～12月	3%	6%
2017年 1～3月	5%	10%
	財務省	中銀
特別税収 の試算 (名目GDP比)	165兆ルピア 1.3%	53兆ルピア 0.4%

(資料) 各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

5月の消費者物価上昇率は前年比+2.0%と小幅減速

5月の消費者物価上昇率は前年比+2.0%と4月の同+2.1%から小幅減速し、引き続き低い伸びとなった。2015年4月の物品・サービス税（GST）導入の影響で2015年4月以降大きくインフレ率は加速したが、その影響が一年経って剥落してきた。加えて、これまでの原油安がガソリンやディーゼル燃料の小売価格の下落に繋がっており、インフレ率全体に対する燃料のマイナス寄与が続いている。

先行きについても、燃料小売価格が前年を大きく下回る水準で推移するとみられることや、成長率の鈍化が国内の需給緩和を通じて、物価上昇圧力を和らげると予想され、昨年はGST導入や通貨安、燃料補助金削減の影響で他のASEANと比較して高止まっていたマレーシアのインフレ率も当面は低位で安定推移する見込みである。

5月の貿易収支は32.6億リンギットと前月から縮小

5月の貿易収支は32.6億リンギットと4月の90.5億リンギットから黒字幅が縮小した。貿易収支の黒字幅は2015年7月以来、10ヵ月ぶりの小ささであった。輸出は前年比▲0.9%と4ヵ月ぶりの前年割れとなった一方、輸入は同+3.1%と3ヵ月ぶりにプラスに転じたため。

輸出を仕向け先別に見ると、機械・電子機器関連は同+4.3%と前月と同程度のプラスを維持したほか、食品等も緩やかな増加を続けた一方、前月に久方ぶりに小幅のプラスに転じていた資源輸出が同▲11.9%と再び大幅な落ち込みを示した。引き続き、リンギット安を梃子にした機械関連輸出の拡大がプラス材料となる一方、資源安と海外での資源需要の停滞を受けて一次産品輸出は伸び悩みが続くと予想される。

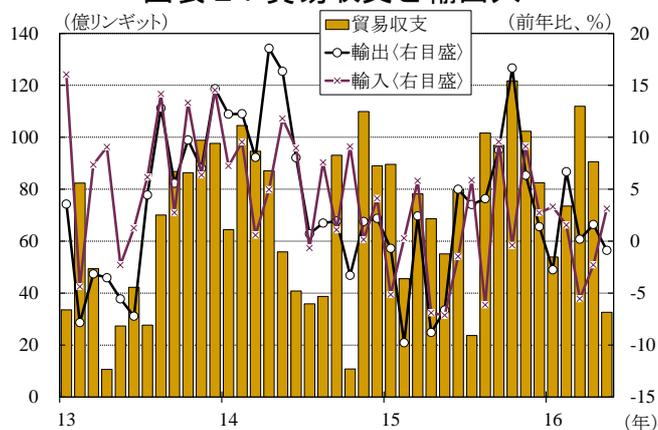
図表1：業種・消費者物価と燃料小売価格



(注)『燃料小売価格』は、「ディーゼル燃料」と「レギュラーガソリン(RON95)」の小売価格の単純平均。

(資料) Bloomberg、マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：貿易収支と輸出入



(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

4月の貿易収支は▲23億ドルと11ヵ月連続の赤字

4月の輸出は前年比▲4.1%と、3月（同▲15.1%）からマイナス幅は縮小したものの、13ヵ月連続のマイナスとなった。品目別にみると、主力の半導体などの電子製品は同+1.9%とプラスを維持した一方、鉱産物などの一次産品（同▲40.4%）や衣類（同▲39.1%）が大幅なマイナスとなり、全体を押し下げた。

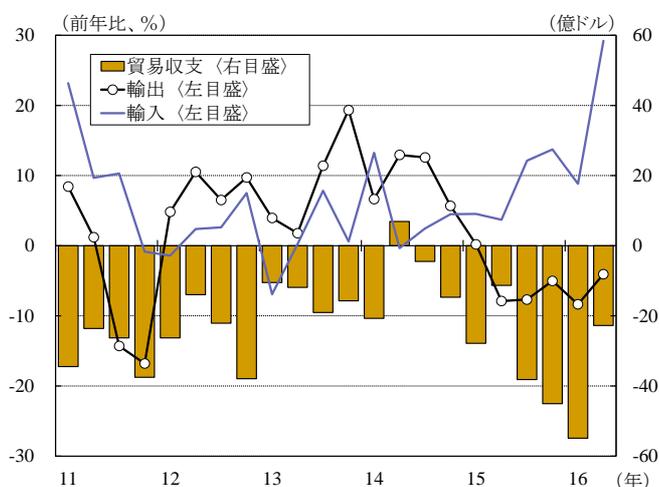
他方、輸入は同+29.2%と大幅に増加し、3月（同+11.7%）から伸びが加速した。品目別にみると、燃料（同▲10.9%）を除く全ての品目で増加した。特に、消費を中心に堅調な内需を背景に、自動車など耐久財をはじめとする消費財が伸びたことに加え、通信機器や電気機器などの資本財が同+56.7%と全体を押し上げた。結果、4月の貿易収支は▲23億ドルと、11ヵ月連続の赤字となった。

6月の消費者物価上昇率は前年比+1.9%へ加速

6月の消費者物価上昇率は、前年比+1.9%と5月（同+1.6%）から伸びが加速した。内訳をみると、全体の4割を占める食品・飲料（除くアルコール）は、同+2.9%と前月から伸びが加速したほか、教育・健康（各シェア約3%）といった品目がそれぞれ同+1.9%、同+2.5%と高めの伸びを示した。一方、全体の2割を占める住居費・光熱費は、同▲0.4%と18ヵ月連続でマイナスとなり全体を下押しした。

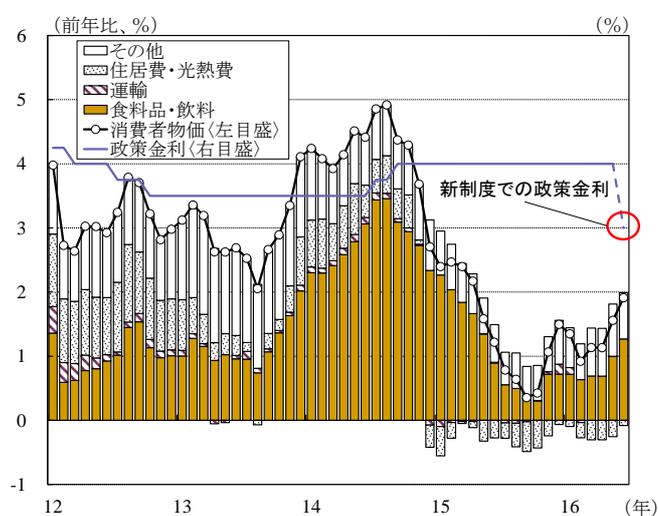
今後について、中銀は2016年の消費者物価上昇率が目標である2.0~4.0%の下限となると予測している。また、6月の金融政策決定会合時の声明において、エルニーニョ現象による食品価格の上昇リスクは低減している一方、電力料金引き上げを物価の押し上げリスクとして指摘している。

図表1：貿易収支の推移



(注)直近は2016年4月まで。
(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

4. シンガポール

5月の非石油地場輸出は前年比+11.6%の高い伸び

5月の非石油地場輸出（NODX）は前年比+11.6%と3月の同▲15.7%、4月の同▲7.9%から反発し、5ヵ月ぶりの高い伸びを示した。仕向け先別に見ると、米国向けが同+9.1%、台湾向けが同+11.2%の大幅増となったほか、ASEAN域内ではマレーシアが同+2.0%と3ヵ月ぶりのプラスに転じている。品目別には、エレクトロニクスは同▲6.0%と減少基調が続く一方、価格上昇やグローバルなリスク回避を受けた需要増で金輸出が大幅に増加したほか、プレハブ建築物輸出の拡大が全体を押し上げた格好。

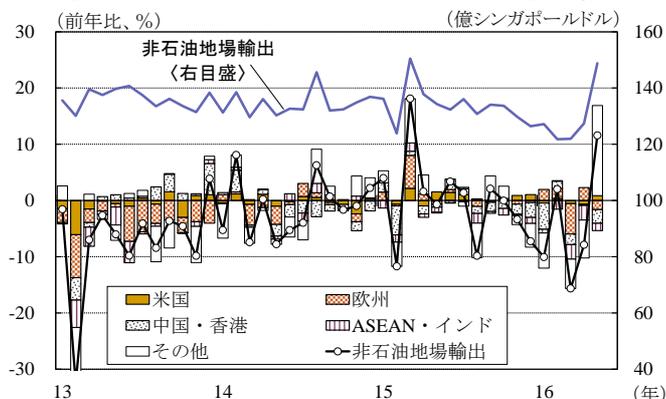
5ヵ月ぶりの高い伸びを示した非石油地場輸出だが、一時的な要因に因るところが大きく、世界貿易の伸び悩みやシンガポールの製造業の競争力低下等を踏まえれば、今後も力強い拡大が続くとは期待できそうにない。

5月の消費者物価上昇率は前年比▲1.6%と約30年ぶりのマイナス幅に

5月の消費者物価上昇率は前年比▲1.6%と4月の同▲0.5%からマイナス幅が一段と拡大し、約30年ぶりの落ち込みとなった。品目別に見ると、供給増加を受けた車両購入権（COE）価格の下落が続いているほか、民間住宅家賃の下落に加えて公営住宅修繕維持費の払い戻しによって住宅の下落幅ペースも深まった。

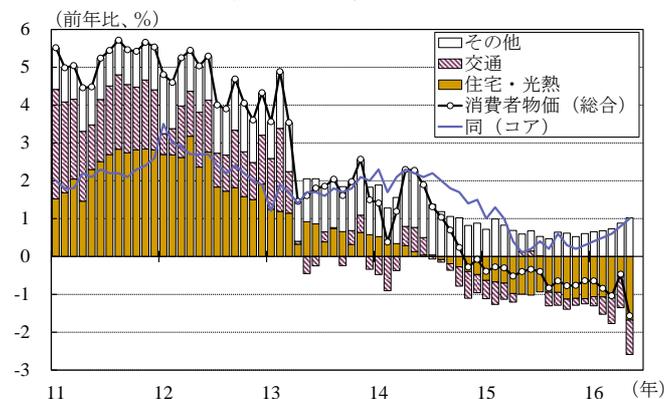
他方、住宅と民間交通を除いたコアインフレ率は同+1.0%と緩やかな上昇を続けている。景気が冴えない中でもタイトな労働市場がもたらす賃金上昇圧力が根強いほか、食品価格が緩やかに上昇ピッチを高めていることも影響している。今後も住宅や民間交通の下落が総合インフレ率の押し下げ要因として働き続けようが、コアインフレ率は賃金上昇を背景に緩やかな加速が続く公算が大きい。

図表1：仕向け先別に見た非石油地場輸出



(注)『ASEAN・インド』はインドネシアとマレーシア、タイ、インド。
 (資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価



(資料)シンガポール統計局、シンガポール通貨庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

5月の消費者物価上昇率は前年比+0.4%と3ヵ月連続のプラス

5月の消費者物価上昇率は、前年比+0.4%と3ヵ月連続のプラスとなった。消費者物価上昇率は、3月まで15ヵ月連続のマイナスとなっていた。コアインフレ率も同+0.8%と前月から加速した。内訳をみると、全体の3割弱を占める運輸・通信（全体の26%）や住居・家具（全体の24%）が資源安などを背景にそれぞれ同▲2.4%、同▲1.4%とマイナスが続いており、全体を下押しした。一方、食品（全体の34%）は生鮮食品を中心に同+2.8%の上昇となったほか、たばこの物品税引き上げにより、たばこ・酒が同+13.1%と前月（同+13.2%）に続き二桁の伸びとなり全体を押し上げた。

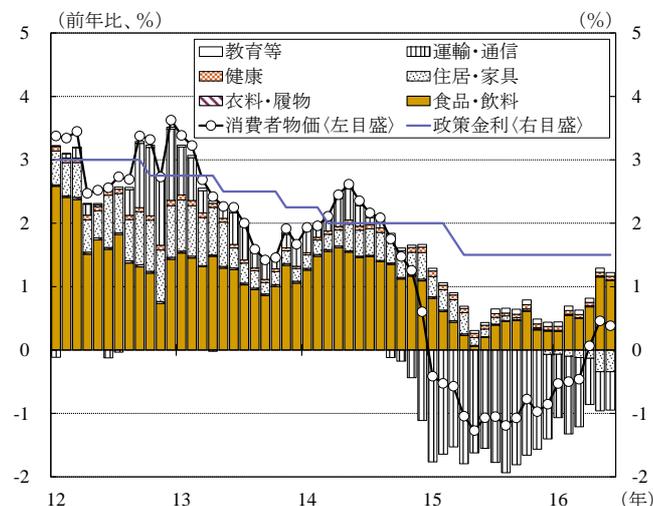
政府は、今年の世界物価見通しを同0.0~+1.0%としている。また、商務省のソムキアット事務局長は原油価格の下落が一服していることから、今年後半にかけて消費者物価は前年比プラスで推移するとの見方を示している。

5月の貿易収支は35億ドルと2年4ヵ月連続の黒字

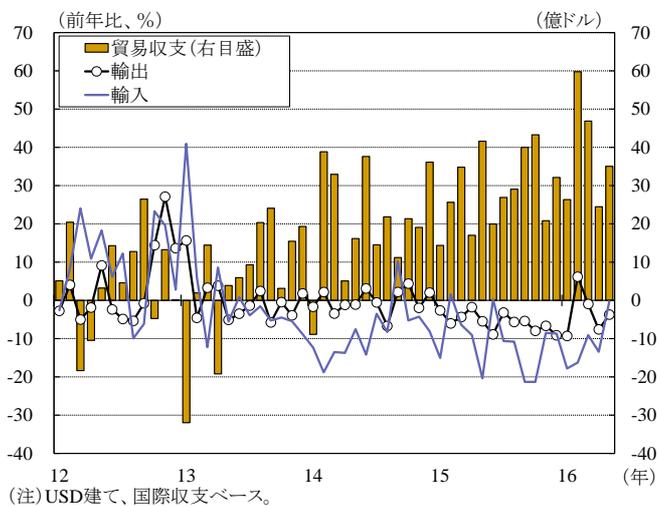
5月の輸出（ドルベース）は前年比▲3.7%と3ヵ月連続のマイナスとなった。品目別にみると、主要品目のなかでは自動車（同+5.1%）と電気機器（同+5.8%）とプラスとなったものの、その他は軒並みマイナスが続いている。仕向地別には、米国と豪州向けがそれぞれ同+3.4%、同+12.0%とプラスとなったものの、その他はマイナスが続いている。

他方、輸入も同▲0.2%と小幅ながら11ヵ月連続のマイナスとなった。内訳をみると、非耐久財を中心に消費財はプラスとなったものの、資本財や中間財のマイナスが全体を押し下げた。輸出入ともにマイナスとなったものの、5月の貿易収支は35億ドルと2年4ヵ月連続で黒字が続いた。

図表1：消費者物価の推移



図表2：貿易収支の推移



(経済調査室)

6. ベトナム

2016 年上半期の実質 GDP 成長率は前年比+5.5%と前期から横ばい

2016年上半期の実質GDP成長率は、前年比+5.5%と、1-3月期（同+5.5%）から略横ばいの伸びとなった。産業別にみると、サービス業は堅調な内需を反映して同+6.4%（1-3月期：同+6.1%）と加速したほか、ASEANのなかで相対的に好調な輸出を背景に、製造業が同+10.1%（1-3月期：同+7.9%）と二桁の伸びを示し全体を牽引した。一方、農林水産業は同▲0.2%（1-3月期：同▲1.2%）と前期に続きマイナスとなった。内訳をみると、林業（同+5.8%）や漁業（同+1.3%）はプラスを維持したものの、干ばつ被害などを背景に、農業が同▲0.8%とマイナスとなった。

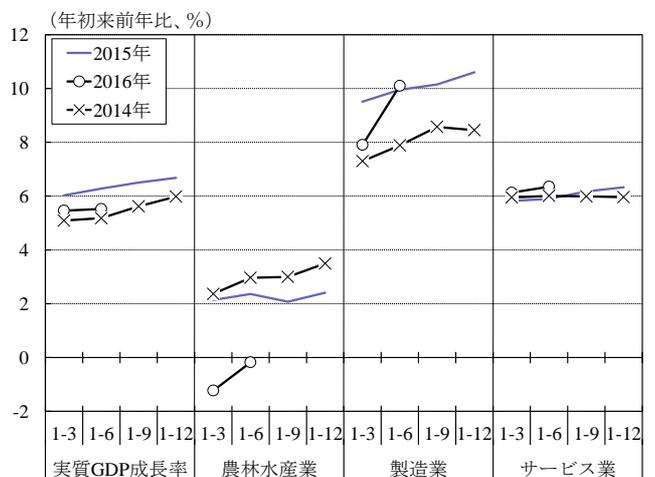
政府は、2016年通年の成長率目標を同+6.7%としており、上半期の結果を受け一部目標を下方修正すべきとの指摘もあったが、フック首相は目標を堅持する姿勢を示している。

6月の消費者物価上昇率は前年比+2.4%へ8ヵ月連続で加速

6月の消費者物価上昇率は、前年比+2.4%と8ヵ月連続で伸びが加速した。内訳をみると、全体の36%を占める食品が同+2.8%（前月：同+2.6%）へ加速したほか、特に、3月の医療費改定を受け、医療費・保健医療が同+26.4%と大幅に上昇し全体を押し上げた。また、政府が価格を統制している教育（全体の6%）も同+4.6%（前月：同+4.6%）と高めの伸びを示した。他方、原油安を背景に輸送は同▲10.2%と引き続きマイナスとなったほか、通信も同▲0.6%と下落した。

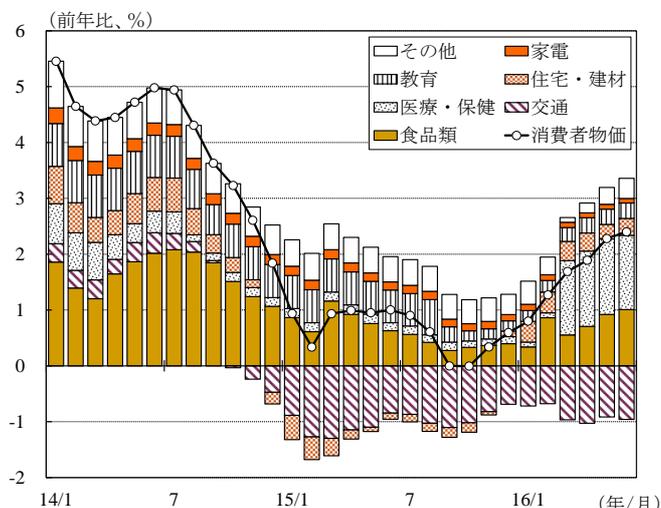
先行きについて、教育費引き上げや最低賃金上昇などが物価上昇に影響するとみられるが、足元の加速は医療費改定の影響が相応に含まれており、コアインフレ率が同+0.1%と低位に止まっていることから、当面は物価の安定が消費の支えとなる公算が大きい。

図表 1：実質 GDP の推移



(注)1月からの累積ベース。
(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：消費者物価の推移



(資料)ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

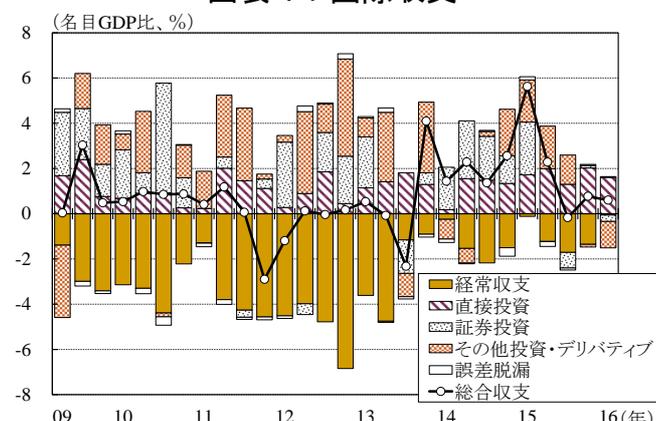
1-3月期の経常収支は名目GDP比▲0.1%と現行統計開始以来、最小の赤字幅に

1-3月期の経常収支は▲3.2億ドル、名目GDP比▲0.1%と、2015年10-12月期の▲71.1億ドル、同▲1.3%から赤字幅が大きく縮小し、現行の国際収支統計で比較可能な2009年4-6月期以降で最小の赤字幅となった。金や原油を中心に輸入が輸出を上回るペースで縮小したことが背景。一方、資本収支サイドでは、証券投資は対外投資の拡大とインド債券からの資金流出を映じて▲15.4億ドル、同▲0.3%のマイナスとなったが、直接投資が88.0億ドル、同+1.6%と引き続き堅調な資金流入を記録した。この結果、安定的な資金フローとされる経常収支と直接投資の合計である基礎収支は2期連続の黒字、且つ黒字幅も同+1.6%と1年ぶりの高い水準となり、インドの対外収支構造が安定しつつある点が窺える。

インド準備銀行、ラジャン総裁が退任を表明

6月18日、インド準備銀行のラジャン総裁は同行webサイト上で中銀職員に向けて任期（3年）末である9月4日で総裁から退任することを表明した。総裁自身が続投含みの発言を残していたほか、過去四半世紀中銀総裁が1期のみで退任したケースは皆無であったことから、金融市場では大きな驚きをもって受け止められた。ラジャン総裁が就任した2013年9月当時、米量的金融緩和の縮小観測によりアジア通貨は下落基調を辿っていたが、大幅な経常赤字や高インフレが材料視され、インドネシアルピアとともにインドルピーの下落ピッチは急速なものだった。ラジャン総裁は就任直後からインフレ抑制を最優先課題に据え、インフレターゲットの導入や大幅な政策金利の引き上げを実施したほか、銀行の対外借入や在外インド人の外貨預金獲得等を通じた資本流入を通じて、インフレ抑制と国際収支フロー及びルピー相場の安定に努めてきた。一連の政策効果や資源安の追い風もあり、インフレ率や対外収支等のファンダメンタルズは改善を示している。現時点の報道では現副総裁や主席経済顧問、大手行トップ等が後任の有力候補とされているが、ラジャン総裁が築いた経済・金融環境の改善を維持していけるか、新総裁の手腕に注目が集まっている。

図表 1：国際収支



(資料)インド準備銀行、統計計画実施省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：ラジャン総裁就任後の
経済・金融指標の変化

	2013年以前 5年平均	2013年9月 以降平均	直近
インフレ率 (前年比、%)	10.2	6.3	5.8
経常収支 (名目GDP比、%)	▲ 3.7	▲ 1.1	▲ 0.1
金融収支 (名目GDP比、%)	3.2	1.1	0.0
ルピー相場 (前年比、%)	▲ 7.1	▲ 6.5	▲ 5.5
政策金利(%)	6.8	7.5	6.5

(注)1.『ルピー相場』は月平均。

2.『政策金利』は月末値。

(資料)インド中央統計局、インド準備銀行統計、Bloomberg等より
三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(4.7)	(5.0)	(4.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.8)	(4.1)	(4.8)	(4.3)		(2.8)	(1.6)		
国内自動車販売(台)	1,229,901	1,208,019	1,013,291	239,190	248,610	267,243		94,009	84,712	88,528	
(前年比、%)	(10.2)	(▲1.8)	(▲16.1)	(▲17.7)	(▲9.7)	(▲5.3)		(▲5.4)	(3.8)	(11.5)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(7.1)	(4.8)	(4.3)	(3.5)	(4.4)	(3.6)	(3.3)	(3.5)
輸出(FOB)(100万ドル)	182,552	175,980	158,408	36,781	35,149	33,603		11,810	11,476	11,511	
(前年比、%)	(▲3.9)	(▲3.6)	(▲10.0)	(▲16.2)	(▲18.8)	(▲14.0)		(▲13.4)	(▲12.4)	(▲9.8)	
輸入(CIF)(100万ドル)	186,629	178,179	151,793	34,040	34,706	31,944		11,302	10,814	11,135	
(前年比、%)	(▲2.6)	(▲4.5)	(▲14.8)	(▲23.4)	(▲20.8)	(▲13.0)		(▲10.4)	(▲14.4)	(▲4.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲ 4,077	▲ 2,199	6,614	2,741	444	1,658		508	662	376	
経常収支(100万ドル)	▲ 29,109	▲ 27,510	▲ 17,654	▲ 4,156	▲ 5,075	▲ 4,668					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	98,876	103,268	104,444		104,444	104,565	100,533	
BI(政策)金利 ◎	7.50	7.75	7.50	7.50	7.50	6.75	6.50	6.75	6.75	6.75	6.50
為替(ルピア/ドル)*	10,449	11,868	13,390	13,863	13,766	13,531	13,312	13,195	13,174	13,423	13,340
株価指数 ◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,223.9	4,593.0	4,845.4	5,016.6	4,845.4	4,838.6	4,796.9	5,016.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	323	338	296								
人口(100万人)	29.9	30.3	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,806	11,049	9,559								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.7)	(4.5)	(4.2)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.5)	(4.5)	(2.9)	(3.3)		(2.8)	(3.0)		
自動車販売台数(台)	655,793	666,487	666,674	163,204	181,286	131,267		48,800	42,177	44,669	
(前年比、%)	(4.5)	(1.6)	(0.0)	(2.5)	(4.1)	(▲22.0)		(▲27.6)	(▲6.7)	(▲12.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(3.0)	(2.6)	(3.4)		(2.6)	(2.1)	(2.0)	
輸出(FOB)(100万ドル)	228,343	233,946	199,899	49,281	49,447	44,187		16,368	15,729	14,816	
(前年比、%)	(0.3)	(2.5)	(▲14.6)	(▲17.0)	(▲15.1)	(▲12.7)		(▲9.4)	(▲5.3)	(▲11.7)	
輸入(CIF)(100万ドル)	205,906	208,868	175,924	43,908	42,289	38,435		13,617	13,407	14,010	
(前年比、%)	(4.8)	(1.4)	(▲15.8)	(▲18.8)	(▲18.8)	(▲14.0)		(▲14.5)	(▲9.0)	(▲8.1)	
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,975	5,373	7,158	5,752		2,751	2,322	806	
経常収支(100万ドル)	11,205	14,848	8,960	1,150	2,459	1,201					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	133,444	114,572	93,979	92,009	93,979	95,609		95,609	95,581	95,838	
銀行間3か月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.74	3.84	3.71	3.65	3.71	3.69	3.67	3.65
為替(リングギ/ドル)*	3.1507	3.2726	3.9050	4.0576	4.2833	4.1962	4.0081	4.0681	3.9003	4.0442	4.0799
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,621.0	1,692.5	1,717.6	1,654.1	1,717.6	1,672.7	1,626.0	1,654.1

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,768	2,852	2,880								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.2)	(5.9)	(6.2)	(6.5)	(6.9)					
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.5)	(1.8)	(3.6)	(19.0)		(8.9)	(10.5)		
国内自動車販売(台)	212,682	270,312	323,210	74,819	82,325	76,479		27,521	27,697	30,317	
(前年比、%)	(15.4)	(27.1)	(19.6)	(23.1)	(26.6)	(21.6)		(16.8)	(30.3)	(31.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(0.6)	(1.0)	(1.1)	(1.5)	(1.1)	(1.1)	(1.6)	(1.9)
輸出(FOB)(100万ドル)	56,698	62,102	58,827	15,458	14,368	13,109		4,611	4,254		
(前年比、%)	(8.8)	(9.5)	(▲5.3)	(▲7.7)	(▲5.0)	(▲8.4)		(▲15.1)	(▲4.1)		
輸入(CIF)(100万ドル)	62,411	65,398	71,067	19,277	18,874	18,597		6,358	6,529		
(前年比、%)	(0.5)	(4.8)	(8.7)	(12.1)	(13.7)	(8.8)		(11.7)	(29.2)		
貿易収支(100万ドル)	▲ 5,713	▲ 3,296	▲ 12,240	▲ 3,819	▲ 4,506	▲ 5,488		▲ 1,747	▲ 2,275		
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	8,397	104	3,819	448		▲ 145			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,536	73,964	75,212		75,212	75,583	75,255	
TBレート金利 ◎	0.00	1.42	1.84	1.51	1.84	1.47	1.59	1.47	1.55	1.67	1.59
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	46.05	46.87	47.29	46.52	46.72	46.28	46.80	46.46
株価指数 ◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	6,894.0	6,952.1	7,262.3	7,796.3	7,262.3	7,159.3	7,401.6	7,796.3

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMP)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	15/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.4	5.5	5.5								
1人あたりGDP(ドル)	55,618	56,010	52,888								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(1.8)	(1.8)					
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲5.7)	(▲6.2)	(▲0.5)		(0.5)	(3.0)	(0.9)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(5.5)	(3.2)	(2.4)		(4.5)	(2.6)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.8)		(▲1.0)	(▲0.5)	(▲1.6)	
輸出(FOB)(100万ドル)	509,191	513,248	476,285	119,039	117,934	105,319		37,920	37,883	37,945	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲8.0)	(▲5.7)	(▲11.6)		(▲14.3)	(▲8.1)	(▲2.1)	
輸入(CIF)(100万ドル)	466,755	463,779	407,768	103,937	100,444	91,562		32,971	31,634	32,356	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲9.1)	(▲9.9)	(▲7.4)		(▲9.0)	(▲12.0)	(▲0.9)	
貿易収支(100万ドル)	42,437	49,469	68,517	15,102	17,490	13,756		4,949	6,250	5,589	
経常収支(100万ドル)	67,284	67,807	79,633	20,737	20,715	17,774					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	272,864	256,643	247,534	251,425	247,534	246,330		246,330	250,132		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	1.14	1.19	1.06	0.93	1.06	1.01	1.00	0.93
為替(ドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.392	1.408	1.403	1.358	1.371	1.350	1.371	1.353
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	2,790.9	2,882.7	2,840.9	2,840.9	2,840.9	2,838.5	2,791.1	2,840.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,481	6,208	6,012								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.9)	(2.8)	(3.2)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(0.9)	(0.3)	(▲0.9)		(2.2)	(0.9)	(2.6)	
民間消費指数(前年比、%)	(2.0)	(0.7)	(1.6)	(1.1)	(3.1)	(2.5)		(3.5)	(4.1)	(5.3)	
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	184,723	245,800	181,560		72,646	54,986	66,035	
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(▲11.0)	(5.3)	(▲8.2)		(▲2.0)	(1.7)	(16.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲1.1)	(▲0.9)	(▲0.5)	(0.3)	(▲0.5)	(0.1)	(0.5)	(0.4)
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.9	0.8	0.9		1.0	1.0	1.2	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,409	224,777	212,800	54,207	52,242	52,257		18,577	15,472	17,548	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲4.7)	(▲7.9)	(▲1.4)		(▲1.0)	(▲7.6)	(▲3.7)	
輸入(FOB)(100万ドル)	218,748	200,194	177,515	44,607	42,616	38,956		13,890	13,022	14,042	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲11.3)	(▲14.5)	(▲13.2)	(▲14.4)		(▲9.1)	(▲13.4)	(▲0.2)	
貿易収支(100万ドル)	6,661	24,583	34,565	9,600	9,626	13,301		4,687	2,450	3,506	
経常収支(100万ドル)	▲5,169	15,418	31,958	6,850	10,550	16,576		5,004	3,164	2,234	
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,389	▲19,511	▲7,403	▲8,307	▲4,672		▲2,068	▲515		
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	140,135	129,408	133,827	129,408	133,882		133,882	132,736		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	161,328	151,253	151,266	150,020	151,266	168,978		168,978	172,171	169,467	
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	35.25	35.83	35.64	35.26	35.21	35.08	35.44	35.27
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,349.0	1,288.0	1,407.7	1,445.0	1,407.7	1,404.6	1,424.3	1,445.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7	91.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052	2,109								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(6.8)	(7.0)	(5.5)	(5.6)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(10.4)	(8.9)	(6.3)	(7.5)	(6.2)	(7.9)	(7.8)	(7.4)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,548	52,963	63,877	56,239		23,192	22,979	22,553	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(50.8)	(47.1)	(37.7)		(52.5)	(38.1)	(33.1)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(0.5)	(0.3)	(1.3)	(2.2)	(1.7)	(1.9)	(2.3)	(2.4)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,017	42,475	41,943	38,579	43,522	15,117	14,350	14,372	14,800
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(9.4)	(4.4)	(6.4)	(5.2)	(13.3)	(7.5)	(4.9)	(3.3)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	165,570	42,836	41,744	37,381	43,522	14,493	14,073	14,549	14,900
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.0)	(11.6)	(2.1)	(▲4.1)	(2.2)	(▲1.6)	(6.6)	(▲2.6)	(3.0)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲3,554	▲361	199	1,198	▲0	624	277	▲177	▲100
経常収支(100万ドル)	7,745	9,359	906	479	1,077						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189	28,250	30,652	28,250						
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	22,150	22,429	22,343	22,321	22,300	22,294	22,332	22,335
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	562.64	579.03	561.22	632.26	561.22	598.37	618.44	632.26

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	157-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	1,734	1,914	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,386	1,511	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.6)	(7.2)	(7.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(4.8)	(1.9)	(0.2)		(0.3)	(▲0.8)		
乗用車販売台数(台) (前年比、%)	2,507,202 (▲5.9)	2,600,007 (3.7)	2,789,991 (7.3)	677,011 (6.3)	736,253 (14.6)	723,112 (2.5)		256,942 (5.1)	242,060 (11.0)	231,640 (6.3)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲4.6)	(▲2.3)	(▲0.8)		(▲0.5)	(0.3)	(0.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(3.9)	(5.3)	(5.3)		(4.8)	(5.5)	(5.8)	
輸出(100万ドル) (前年比、%)	314,416 (4.7)	310,352 (▲1.3)	261,842 (▲15.6)	66,638 (▲18.3)	63,523 (▲19.2)	64,701 (▲8.2)		22,793 (▲5.2)	20,648 (▲6.6)	22,171 (▲0.8)	
輸入(100万ドル) (前年比、%)	450,214 (▲8.3)	448,033 (▲0.5)	380,274 (▲15.1)	102,361 (▲15.3)	95,088 (▲19.1)	83,031 (▲13.9)		26,995 (▲23.8)	25,414 (▲24.2)	28,444 (▲13.2)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,432	▲35,723	▲31,565	▲18,329		▲4,202	▲4,766	▲6,273	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲8,539	▲7,112	▲318					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825	341,189	333,345	334,311	341,189		341,189	344,141		
レポレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.75	6.75	6.50	6.75	6.50	6.50	6.50
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	64.98	65.92	67.49	66.90	66.96	66.46	66.93	67.29
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	26,155	26,118	25,342	27,000	25,342	25,607	26,668	27,000

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。
(資料) RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	157-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	96,073	104,823	110,077								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	7,060	7,664	8,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.3)	(6.9)	(6.9)	(6.8)	(6.7)					
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(5.9)	(5.9)	(6.8)		(6.8)	(6.0)	(6.0)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(10.3)	(10.0)	(10.7)		(10.7)	(10.5)	(9.6)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(10.7)	(11.1)	(10.5)		(10.5)	(10.1)	(10.0)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0					
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.7)	(1.5)	(2.1)		(2.3)	(2.3)	(2.0)	
輸出(FOB)(億ドル) (前年比、%)	22,090 (7.9)	23,423 (6.1)	22,735 (▲2.8)	5,942 (▲6.4)	6,119 (▲5.2)	4,613 (▲10.1)		1,597 (10.7)	1,715 (▲2.5)	1,811 (▲4.1)	
輸入(CIF)(億ドル) (前年比、%)	19,500 (7.3)	19,592 (0.4)	16,796 (▲14.1)	4,331 (▲14.4)	4,370 (▲11.8)	3,380 (▲13.5)		1,309 (▲7.6)	1,272 (▲10.9)	1,311 (▲0.4)	
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,939	1,612	1,749	1,233		287	443	500	
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	655	919	393					
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	35,293	33,452	32,338		32,338	32,409	32,126	
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.15	3.09	2.82	2.97	2.82	2.91	2.95	2.97
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.29	6.41	6.52	6.56	6.46	6.46	6.58	6.63
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	3,052.8	3,539.2	3,003.9	2,929.6	3,003.9	2,938.3	2,916.6	2,929.6

(注)*印: 期中平均値、◎印: 期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。
(資料) 中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	276	291	310								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,260	40,145	42,271								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.7)	(2.4)	(2.3)	(1.9)	(0.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲2.0)	(▲1.3)	(▲0.3)		(▲0.3)			
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲4.8)	(▲6.6)	(▲12.4)		(▲9.8)	(▲7.5)	(▲8.4)	
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)		(3.4)	(3.4)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.4)	(2.9)		(3.0)			
輸出(FOB)(億ドル)	4,590	4,737	4,651	1,219	1,218	1,003		355	368	375	
前年比、%	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲4.1)	(▲2.8)	(▲6.8)		(▲7.0)	(▲2.3)	(▲0.1)	
うち、再輸出(億ドル)	4,519	4,665	4,590	1,204	1,204	991		350	363	371	
前年比、%	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲3.9)	(▲2.6)	(▲6.7)		(▲7.0)	(▲2.0)	(0.2)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,236	5,441	5,220	1,335	1,358	1,129		415	408	409	
前年比、%	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲6.7)	(▲7.1)	(▲8.2)		(▲5.8)	(▲4.5)	(▲4.3)	
貿易収支(億ドル)	▲646	▲705	▲569	▲116	▲140	▲126		▲61	▲40	▲34	
経常収支(億ドル)	41	38	96	63	33	23					
外貨準備高(除く金)(億 ^{ドル})	3,111	3,284	3,587	3,457	3,587	3,619		3,619	3,607		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.40	0.39	0.56	0.57	0.56	0.55	0.54	0.57
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	20,846.3	21,914.4	20,776.7	20,794.4	20,776.7	21,067.1	20,815.1	20,794.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	513	531	526								
人口(100万人)	23.3	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,982	22,700	22,401								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.9)	(0.6)	(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲4.7)	(▲5.7)	(▲4.3)		(▲2.9)	(▲3.6)	(1.9)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.8	3.9		3.9	4.0	4.0	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(1.3)	(2.0)	(1.9)	(1.2)	(0.9)
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	712	696	627		227	222	235	
前年比、%	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲14.0)	(▲13.9)	(▲12.1)		(▲11.4)	(▲6.5)	(▲9.6)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	594	576	505		182	174	200	
前年比、%	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲18.5)	(▲15.1)	(▲14.0)		(▲16.9)	(▲9.6)	(▲3.4)	
貿易収支(億ドル)	334	382	481	118	120	122		45	48	35	
経常収支(億ドル)	515	625	755	186	201	207					
外貨準備高(除く金)(億 ^{ドル})	4,117	4,141	4,214	4,216	4,214	4,268	4,336	4,268	4,284	4,287	4,336
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.750	1.625	1.500	1.500	1.500	1.500	1.500	1.500
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.53	0.43	0.39		0.39	0.36	0.38	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	32.21	32.85	33.35	32.44	32.86	32.36	32.57	32.40
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	8,181.2	8,338.1	8,744.8	8,666.6	8,744.8	8,377.9	8,535.6	8,666.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/7-9	10-12	16/1-3	4-6	16/3	4	5	6
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	25,998	27,989	27,221								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(2.8)	(3.1)	(2.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲0.2)	(▲0.1)	(▲0.3)		(▲0.5)	(▲2.6)	(4.3)	
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(3.5)	(6.2)	(4.6)		(5.8)	(4.2)	(5.1)	
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.6)	(3.5)	(3.8)		(3.8)	(3.7)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(1.0)	(1.0)	(0.8)	(0.8)
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,268	1,282	1,300	1,156	1,262	430	411	398	453
前年比、%	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲9.5)	(▲12.0)	(▲13.3)	(▲6.6)	(▲8.1)	(▲11.2)	(▲6.0)	(▲2.7)
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,080	1,063	936	987	332	322	328	337
前年比、%	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲18.7)	(▲17.8)	(▲16.3)	(▲10.7)	(▲13.8)	(▲14.9)	(▲9.0)	(▲8.0)
貿易収支(億ドル)	440	472	903	203	237	220	275	98	88	70	116
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	291	264	241		101	34	104	
外貨準備高(除く金)(億 ^{ドル})	3,417	3,588	3,632	3,633	3,632	3,650	3,651	3,650	3,677	3,661	3,651
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.25	1.50	1.50	1.50	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.55	1.66	1.56	1.30	1.56	1.54	1.53	1.30
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,169.0	1,157.5	1,202.4	1,163.2	1,188.2	1,147.5	1,171.5	1,170.5
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	1,962.8	1,961.3	1,995.9	1,970.4	1,995.9	1,994.2	1,983.4	1,970.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	61,006	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,752	3,706	1,355	17,125	75,726	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,893	3,973	1,558	17,025	85,605	2,626	4,970	12,228
2013	9,153	3,233	2,718	3,003	4,199	1,712	17,333	96,073	2,756	5,132	13,056
2014	8,904	3,381	2,848	3,064	4,043	1,862	19,140	104,823	2,912	5,312	14,113
2015	8,619	2,963	2,924	2,927	3,952	1,934	20,730	110,077	3,092	5,256	13,779

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2
2014	252.2	30.6	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,550	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,094	5,784	1,543	1,404	5,620	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,452	6,164	1,755	1,379	6,322	36,647	21,359	24,454
2013	3,679	10,806	2,768	55,618	6,481	1,908	1,386	7,060	38,260	21,982	25,998
2014	3,531	11,049	2,852	56,010	6,208	2,052	1,511	7,664	40,145	22,700	27,989
2015	3,374	9,559	2,880	52,888	6,012	2,109	1,616	8,014	42,271	22,401	27,221

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.7	7.3	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	3.9	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.6	2.6
2014/09	5.0	5.6	5.7	3.1	0.9	6.1	8.3	7.1	3.2	4.3	3.4
2014/12	5.0	5.7	6.7	2.8	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.7	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.8	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.9	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.9	1.8	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.7	2.8
2016/06						5.6					

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.6	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,631
15/7	1,048	952	735	2,499	1,515	369	3,363	36,661	3,398	4,171	3,660
8	1,025	933	731	2,502	1,502	329	3,346	35,726	3,344	4,201	3,631
9	989	920	735	2,514	1,500	307	3,333	35,293	3,457	4,216	3,633
10	978	927	739	2,496	1,526	310	3,367	35,405	3,570	4,220	3,648
11	976	932	735	2,469	1,504	303	3,339	34,531	3,557	4,199	3,637
12	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,631
16/1	993	942	737	2,447	1,546	275	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	288	3,302	32,233	3,599	4,242	3,609
3	1,044	956	752	2,463	1,690		3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722		3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753		1,695			32,126		4,287	3,661
6										4,336	3,651

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,401	719	4,587	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,100	2,136	775	0	1,294		4,797	14,162	13,035	1,590	3,954

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,438	3,150	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,398	3,907	45.5	1,375	34.3	21,923	64.2	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 yuuma_tsuchiya@mufg.jp
シンガポール駐在 中村 逸人 hayato_nakamura@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくごお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。